

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
1	19	小林 眞二 (一問一答)	<p>1.市長の施政方針について</p> <p>2.市民からの要望等の取扱いについて</p>	<p>(1)冒頭、地方財政の動向について述べられた。 政府は地域主権改革を推進するために、本年、6月22日地域主権戦略大綱を閣議決定、このことは、我々地方が求める地域主権の確立に向けた大きな一歩となると述べられている。地域主権を実現するためには、どのような課題や問題点があると考えておられるのか所見を伺う。</p> <p>(2)地域主権改革大綱によれば、地域主権改革とは「地域住民が自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組むことが出来るようにするための改革である」とされている。従って、市民が主役のまちづくりを進め地域の諸課題を解決し、「新しい日本のふるさと」を皆様とともに創り上げていくためにも、地域主権改革の実現は極めて重要であり、今後も国に早期の実現を求めていく考えと述べておられるが地域主権の実現に向けた国の改革が実行に移された場合、求められるのは、我々、地方行政に携わる者の覚悟と意識改革ではないか？。意識啓発を含め、職員研修の対応策や組織・機構、あるいは人員への影響について、どのように受け止め、また、計画中の職員削減計画に影響はないのか見解を伺う。</p> <p>(3)景気の悪化については、本市では雇用の確保が大きな課題だ。市長が言われる「直接企業訪問し、少しでも多くの採用や企業ニーズの把握で国の追加経済対策へ反映するよう提案、新たな施策も検討していく考え」とは。 具体的に所見を伺う。</p> <p>(1)本年も市政懇談会が各地で開催された。 速水市政の「開かれた市政の具体化や行財政改革、透明公正な市政」への取り組みは、大方、評価をしている。私も加茂町で開かれた5地区の市政懇談会へ出席し、また、議会報告会による担当した木次地区で感じた市民からの要望等の取扱いについて、改</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			3.スポーツ振興の方向性 について	<p>めて何う。</p> <p>①要望の結果についてどのように扱っているか。</p> <p>②どの会場でも聞かれる言葉が、「以前から何回も」「何年も前から」「未だに・・・」などの声である。出来れば要望の早期実現化、或いは、回答後の協議経過について、また、期限等の明示について丁寧な説明が必要と思われるが見解を何う。</p> <p>(1)さまざまなスポーツを楽しみながら、生涯スポーツの充実、青少年の健全育成、地域の活性化を図るなど今では地域コミュニティーに欠かせない、また夢のある施策の1つでもある。そこで次について何う。</p> <p>①雲南市のスポーツ人口（児童～高齢者）を現状どのように把握しているか。</p> <p>②スポーツ分野の各種大会やイベントは年間どの程度、市内で開催されているか、また、その中で対外的に自慢出来るスポーツあるいは大会は？今後のスポーツ振興の方向性を何う。</p> <p>③市政懇談会でも要望が来ているが、施設整備の不備が指摘されている。これに対する対応は？</p> <p>④また、一部、施設利用においては、平素の練習に一部団体が独占的に使用していることに、市民から苦情がでているが、利用状況、申し込み方法について何う。（加茂中央公園野球場）</p>	
2	17	堀江治之 (一問一答)	<p>1.斐伊川水系河川整備計画（案）について</p> <p>2.土砂・土石流災害等危険カ所対策について</p>	<p>(1)斐伊川水系河川整備計画（案）に対する意見照会に対して各関係市町の回答が出されたが、今後計画書策定へのスケジュールについて何う。</p> <p>(2)計画案に対する雲南市の回答内容について市長の考え方について何う。</p> <p>(1)7月16日松江市において、民家裏山から巨大な岩が落下し3名の死傷者が出たが、雲南市内での急傾斜地・砂防・治山・林崩・雪崩・がけ地接近・地すべり等の現状について何う。</p> <p>(2)今後の危険回避のための対応策について何う。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			<p>3. 高速道路無料化実験について</p> <p>4. 介護保険交付金申請の誤りについて</p>	<p>(3) 工事費の個人負担軽減の考えはないか伺う。</p> <p>(1) 高速道路無料化実験による市内の現状について伺う。</p> <p>(2) 無料化となった際、雲南市へ与える影響について伺う。</p> <p>(3) 負の影響となる事柄に対する対応策について伺う。</p> <p>(1) 介護保険の給付費申請の誤りから約 9,700 万円余の損失が発生したが、約 7 割部分の特別調整交付金が見込まれるとされていたが、その後の状況について伺う。</p> <p>(2) 再発防止の事務処理体制、チェック管理の強化の具体的な検討状況を伺う。</p> <p>(3) 被保険者に新たな負担を求めず、経営努力とあわせ、国にさらなる追加措置を求めて行く、と言われているが、その具体的な取り組みについて伺う。</p>	
3	3	山崎英志 (一問一答)	<p>1. 雲南地域一部事務組合・広域連合の再編について</p> <p>2. 雲南市災害時要援護者避難支援制度について</p>	<p>(1) 再編による住民サービスの更なる向上とは、具体的に何がどのように向上するのか伺う。</p> <p>(2) 新たに副管理者を置く計画であり、副管理者の人件費の増加で、再編による経費削減効果が薄れてしまうと考えられるが見解を伺う。</p> <p>(3) 組織のスリム化を目指すはあるが、副管理者を新たに設置することは、この考えに相反すると思われるが見解を伺う。</p> <p>(1) 平成 21 年 12 月に策定された「雲南市災害時要援護者避難支援計画」の市民への周知について伺う。</p> <p>(2) 現在の要援護者の登録状況について伺う。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			3.住宅用火災警報器の設置について	<p>(3)支援台帳の情報を共有する支援組織への情報の提供について伺う。</p> <p>(4)登録された個人情報の管理について伺う。</p> <p>(1)消防法改正により、既存住宅にも平成23年6月までに火災警報器の設置が義務づけられているが、雲南市内の設置の状況について伺う。</p> <p>(2)独自の補助や無償配布により、設置率を向上させている市町村もあるが、雲南市としての設置率向上策について伺う。</p>	
4	2	周藤正志 (一問一答)	<p>1.雲南総合病院の市立化について</p> <p>2.子育て支援と負担軽減策について</p> <p>3.教育環境の充実について</p>	<p>(1)経営健全化は市立化の前提。「ステップアッププラン」は達成されているか。未達成の原因が究明され、改善策がとられているか。</p> <p>(2)累積債務23億円を引き継ぐことは政治判断である。市民の理解を得ることができるか。</p> <p>(1)保育所保育料の設定は不平等である。抜本的に見直すべきだ。</p> <p>(2)県の乳幼児等医療費助成制度が改正された。小学生を対象に市独自の制度を拡大すべきだ。</p> <p>(3)公営住宅の空き家が多い。(特に雇用促進住宅) 「タウンズイン波多」のように家賃を下げるべきだ。又、雇用促進住宅は早く無償譲渡してもらいたい。</p> <p>(1)特別支援学校開設の強い要望がある。空いた公共施設などを利用するなどし、開設する考えはないか。</p> <p>(2)学校司書の配置は1校のみであとはボランティアに頼っている。県の取り組みや、他市町村に比べ遅れている。司書を増やすべきではないか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
5	21	深田徳夫 (一問一答)	<p>1.地域の文化を活かした「雲南ブランド化プロジェクトの推進」について</p> <p>2.産業振興について</p>	<p>(1)雲南省の観光動態による入り込み客は横バイ、文化財が活かされていない岩倉遺跡と国宝銅鐸の認識と活用、入り込み客の問題点を問う。</p> <p>(2)岩倉遺跡は情報発信の企画や管理を含めた事業が、市民との協働化が図られていないが今後の展開を伺う。</p> <p>(3)貴重なたたら製鉄文化である高殿・元小屋がシートで覆われている、修繕の緊急対策として国への要請、修繕事業に伴うソフト展開はあるのか伺う。</p> <p>(4)菅谷たたら山内の保存修理は23～24年に調査、25年度から解体修理の計画とされているが履行されるのか、或いは計画変更があるのか伺う。</p> <p>(5)過疎対策事業の中にソフト事業が取り入れられるが、此のたたら文化に光を当て、併せて銅鐸などの文化財にソフト事業を取り入れ、「雲南ブランド化プロジェクトの推進」を図るべきと思う。取り組む事業意欲と計画、財団等のソフト事業の活用は出来るのか伺う。</p> <p>(6)銀の次は、銅・鉄が世界遺産に登録することが出来るほどの価値があるといわれる、特に菅谷たたらは価値の高い地元の熱意だ。道路改良に伴う駐車場位置が桂の木の周辺では景観価値等を失う再検討すべきと思うが如何か。</p> <p>(1)松江市などは東京の電車の中にまでポスターを貼り企業誘致に積極的だ、雲南省の取り組みの実態を伺う。</p> <p>(2)昨年東京在住職員を配置してはどうかとの提案があったが、現在まで駐在はない。検討の余地はなかったか伺う。</p> <p>(3)議員の視察研修のおり、島根県東京事務所としては、</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			3.エネルギービジョン関係について	<p>雲南市にはもっと事務所を活用して欲しい、協力するとのアドバイスもあったが連携の実態と雲南市の見解は如何か。</p> <p>(4)米の戸別所得補償モデル対策の営農計画書の提出者5,300名のうち3,600件の加入申請があったようだが、申請には調整水田等の不作付け地などの改善計画は如何ようであったか伺う。</p> <p>(5)市単独土地改良事業の補助率が低い、小規模な改良や小災害復旧もある補助率のアップはできないのか伺う。</p> <p>(1)雲南市のバイオマス構想は具体的に現在どのような活動と事業がなされているのか伺う。</p> <p>(2)低炭素型社会の構築と地域密着型産業の振興とはどのような産業を想定し、地域新エネルギー詳細ビジョンの策定は、具体的にどのようなことを想定したビジョンなのか伺う。</p> <p>(3)山林資源を利用した粉炭エネルギーの製造などは、低炭素型社会の先駆けであると思うが、雲南市の森林関係者と森林活用について研究会等の設立の考えはないか。</p> <p>(4)廃食油の利用は身近なリサイクルであるが、市民を含めた活動こそ真の温暖化防止につながると思うが、其の後の検討状況はどうか。</p> <p>(5)雲南市職員のノーマイカーデーの設定は市役所の省エネルギーi s oの取組みに資する。何故やられないのか、又このことが市民だけにバス利用促進を求めるのではなく職員が率先してやることによって、市民批判に耐え存続できると思うが如何か。</p>	
			4.児童虐待について	<p>(1)児童虐待が全国的に後を絶たない、雲南市の相談実態はあるのか、児童相談所等との連携は、相談員の</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
				<p>不足はないか伺う。</p> <p>(2)問題解決に教育委員会の役割は大きいと思う。学校での実態の把握の方法と、親への社会教育の大切さなどどう対処すべきと考えておられるのか所見を伺う。</p> <p>(3)「ふるまい向上を島根の宝に」運動を雲南市として積極的に普及することが、虐待防止につながると思うが見解を伺う、又日本一短い感謝の手紙運動も有効な手段、雲南市全体での取り組みの実態を伺いたい、是非交流センター等を介して普及することを望みたい。</p>	
6	10	藤原政文 (一問一答)	<p>1.地域医療の充実について</p> <p>2.農業の振興について</p>	<p>雲南市総合計画 後期基本計画のうち、3項目について伺う。</p> <p>(1)行政の役割中、医師確保の具体的な展開は？</p> <p>(2)同じく、医療機関への交通手段の確保とは？</p> <p>(3)同じく、交通網の整備とは？</p> <p>(4)(2)、(3)のために施策の目標達成のための基本事業はないのか。</p> <p>(5)施策の目標達成のための基本事業中、高度医療と救急体制の充実とは、具体的にはどういうことか？</p> <p>(1) 施策の目標達成のための基本事業中、6次産業化の具体的な展開策は？</p> <p>(2)同じく、担い手の育成について、これまでの施策をどのように評価し、今後、どのように展開するのか？</p> <p>(3)有害鳥獣対策については、どのように考えているのか？</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			3.観光の振興	<p>(1)絶対的な観光地がない中、交流人口を増やすための戦略は？</p> <p>(2)実績のある斐伊川堤防桜並木をさらに磨きをかけるために、次の点について取り組むべきと考える。</p> <p>①中洲の樹木の伐採</p> <p>②伐採後の遊歩道の設置</p> <p>③中洲と堤防をつなぐ潜水橋をつくり、回遊できるように整備をする。</p> <p>④親水護岸の整備等を国に強く働き掛ける考えはないか。</p>	
7	15	村尾晴子 (一問一答)	<p>1.市税について</p> <p>2.教育について</p> <p>3.地域に開かれた尾原ダムについて</p>	<p>(1)商品である中古軽自動車に関する軽自動車税の課税免除について伺う。</p> <p>(1)平成21年度「夢」発見プログラムに関する評価、また今後の課題について伺う。</p> <p>(1)周辺整備の進捗状況と課題について伺う。</p>	
8	18	光谷由紀子 (一問一答)	<p>1.消防用水利整備事業について</p> <p>2.国民健康保険事業について</p>	<p>(1)市内全域の消火栓、防火水槽の設置状況について。</p> <p>(2)特に防火水槽の未設置地域の解消についての考えは。</p> <p>(3)設置にあたっての基準は(戸数、距離等)。</p> <p>(4)住民の生命、財産を守るという自治体の使命を果すことと公平性から分担金の徴収の廃止を。</p> <p>(1)国の広域化計画についての所見を。</p> <p>(2)本算定による国保料の引き上げ額について。</p> <p>(3)資格証明書の発行は止め、正規の保険証の交付を。</p> <p>(4)保険未加入者の実態把握と対策の取り組みを。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			3.医療と保健の融合施設整備について	<p>(5)経済的理由による治療中断について。</p> <p>(6)国保法 44 条に基づく窓口負担の減免制度の取り組みは。</p> <p>(1)事業の具体的内容が明らかでない中、推進ありきではないか。</p> <p>(2)庁内検討委員会の検討内容と状況は。</p> <p>(3)ワーキング会議での検討内容と状況は。</p> <p>(4)施設を作ったから、すぐに健康増進、医療費の削減にはならない。検診の充実や保健指導等が必要であり、保健指導の増員が必要ではないか。</p> <p>(5)人的配置や運営はどのように考えているのか。</p> <p>(6)財政の厳しい中でもあり、今一度じっくり考えるべきではないか。</p> <p>(7)医療の充実を考えるならば、雲南病院の医師確保と病院の施設整備が優先課題ではないか。</p>	
9	7	土江良治 (一問一答)	<p>1.小規模災害への復旧対応について</p> <p>2.永井隆博士顕彰碑的看板の設置について</p>	<p>(1)災害復旧制度の内容</p> <p>(2)通常災害時の財源内訳と激甚災害時の財源内訳（含小災害）からの取り組み無しの事由</p> <p>(3)7 月豪雨による災害状況と、今後小災害復旧に取り組んだ場合の本市の財政に与える影響は</p> <p>(1)本市で 20 回目ともなる、永井博士平和賞。恒久平和を願いつつ亡くなられた永井隆医師は市の誇りである。直前に迫った尾道松江線の全線が開通するまでに顕彰碑的な看板設置の必要があると思うが如何か。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			<p>3.尾道松江線を通過道にしないための地域振興策について</p> <p>4.医療と保健の融合施設整備について</p>	<p>(1)現在、吉田 CB では市の情報発信基地と併せ「吉田地域活性化施設」が検討され取り組みが進められている。しかしその後ろ盾となるものが必要である。そこで提案する。</p> <p>進む耕作放棄地防止の為に、田園を利用した生物多様性を守る里山にしてはどうか。それを将来的には農家民宿に結びつけ、地域の特徴に応じた経済の仕組みに取り入れては如何か。</p> <p>先の案の下敷きは、平成 20 年文部科学省の学習指導要領を改め、形式的な「農山漁村体験」から一歩踏み込んだ「体験重視」を打ち出したことから考えたものである。</p> <p>(1)プールでの歩行や水中運動等を通じて身体機能と維持増進を図る施設については全市的な観点から今後検討するとあるが、全市的な観点で検討とは懇談会を指すのか。</p> <p>(2)検討組織の中の懇談会依頼予定者の中に副市長、教育長が入り、市へ提言するとあるが、政策誘導ではないか。</p> <p>(3)市の政策本部会議とはどういうものか。</p>	
10	9	福島光浩 (一問一答)	1.協働のまちづくりについて	<p>(1)これまでの協働のまちづくりの評価、その成果（プロセスを含めて）が市民に分かりやすく示せる事例にはどのようなものがあるか。</p> <p>(2)中山間地域コミュニティー再生プロジェクトの経過詳細と成果を問う。</p> <p>(3)これからの住民自治と行政の関わり方、持続可能な地域づくりのために雲南（市民、行政それぞれに）に求められるものは何と考えるか。</p> <p>(4)本庁と総合センターの組織再編が避けられない中、どのような観点で検討がされてきているのか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			2. 学校支援地域本部事業 について	<p>(5)これまでの地域人財育成への取り組み評価と、今後の視点を問う。</p> <p>(1)事業に関する評価と成果、特筆すべき具体的な事例を問う。(学校側、保護者、地域それぞれに)</p> <p>(2)全国の先進事例としての取り組みだが、今後の国の動向、また県内他自治体の動向は。</p> <p>(3)委託事業として実施されてきたが、来年度はどのような形で事業を継続するのか。</p> <p>(4)雲南の人財育成の大きな柱を担う「教育」が、協働のまちづくりに大きな力を発揮してきている事業だと考える。まさに真のブランド化事業だと考えるが、来年度以降の同事業の位置づけと推進体制を問う。</p>	
1 1	1 2	細田 実 (一問一答)	<p>1.医療と福祉の融合した健康づくり</p> <p>2.原発問題</p> <p>3.雲南夢ネットについて</p>	<p>(1)3月議会予算委員長報告にも触れられているが、施設建設は十分な調査の基で検討を。経過。必要性。検討段階。財政問題。今後の進め方。</p> <p>(1)原発の安全確保に雲南市も意見を言うべきと質してきた。事故隠し、点検漏れなどの事案発生で市民、県民の命を原発から守るため雲南市も対応を。</p> <p>(1)雲南市夢ネットの運営について市政懇談会でも意見が出されたようだが、市民の声が届いていないのではないか。市民の意見が反映する対策を考えるべきではないか。</p>	
1 2	1	佐藤 隆司 (一問一答)	1.斐伊川水系河川整備計画について	<p>(1)里方の請川樋門周辺については個別の案件として取り組んでいただけたとの理解でよいか伺う。</p> <p>(2)一部暫定的に掘削された経緯について伺う。</p> <p>(3)河川整備計画には盛り込まれなかったが、抜本的な整備の重要性から今後雲南市としてどう取り組まれ</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			2.医療と保健の融合施設 整備について	<p>るのか伺う。</p> <p>(1)転倒予防教室の今年度の実施状況を伺う。</p> <p>(2)健康診断の受診率、がん検診率の県内他市と比較しての雲南市の状況について伺う。</p> <p>(3)身体教育医学研究所うんなんの活動が広く市民に認知されているのか。</p> <p>(4)木次健康温泉センター・木次勤労者総合福祉センターに診療部門を融合すれば既存施設での整備が出来ると考えるが、新設を想定しておられるのか。</p> <p>(5)集客が期待できる雲南市の中心地を選定すべきと考えるが。</p>	
			3.尾原ダムについて	<p>(1)サイン整備は万全か伺う。</p> <p>(2)平成23年3月完成時の記念事業の計画はあるのか。</p> <p>(3)入込客をどの程度想定しているのか。(年次的に)</p> <p>(4)継続的な観光客を呼び込むため「水と癒しの空間」で雲南市の目指す「生命と神話が息づく新しい日本のふるさと」を体感できる周辺整備が今後(ダム完成後)も必要と考えるが。</p>	